



報道取材をされる際の新型コロナ対応について

1.取材申請について

・皆様の取材活動が円滑に行われるように、事前申込制を取らせていただいております。

- ① 事前申請の無い場合は取材ができませんので、ご注意ください。
- ② 取材は、運動記者クラブ・写真記者協会・日本雑誌協会の各加盟社(準加盟社を含む)、及び陸上競技専門誌に限らせていただきます。
なお、出場大学の広報担当者による取材は 1 校につき 2 名まで (記者・カメラ) とします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大と取材現場でのクラスター発生を防止するため、取材人数が多数になる場合には、1社あたりの取材人数の制限などの措置を講ずることがありますので、あらかじめご了承ください。

2.新型コロナ感染対策

- ① 大会主催者から配布する「体調管理チェックシート」による健康状態の確認(大会前 1 週間・後2週間)に応じてください。
大会当日に発熱や風邪症状等がある場合、取材・撮影活動はできません。
- ② 65歳以上の方、基礎疾患を有する方は、新型コロナウイルスに感染した際に重症化するリスクが高い旨を認識のうえ、取材・撮影活動を行ってください。
- ③ 常時マスクを着用し、取材は取材相手と十分な距離を確保して行ってください。
使用したマスクは各自持ち帰り、廃棄してください。
- ④ 大会主催者が必要と判断する箇所、サーモグラフィーまたは非接触型体温計による検温を行います。
検温時に「**37.0 度**」を超える場合は、接触型体温計で再度検温します。
再度の検温で「**37.0 度**」を超える場合には、取材・撮影活動はできません。
- ⑤ 「体調管理チェックシート」が提出されない、または適切に健康管理がされていないと大会主催者が判断した場合、取材・撮影活動は認めません。
- ⑥ 大会終了後 2 週間以内に感染疑いの症状が発生した場合は、居住都道府県のフローに従い、保健所や医療機関への連絡を行ってください。また、大会主催者に必ず報告をお願いいたします。
終了後2週間の体調管理チェックシートを提出いただく場合があります。

※その他詳細は「2020富士山女子駅伝 プレスリリース」をご参照下さい。

【個人情報の取得、取り扱いについて】<個人情報の取得>

競技運営および感染症予防対策を目的として、出場選手、チーム関係者、競技役員、大会役員、医療関係者、取材メディアその他関係者の個人情報(氏名、連絡先、健康状態など)を、別途配布する「体調管理チェックシート」により取得します。

取得した「体調管理チェックシート」は、2 か月間保管し、保管期間後は適 正かつ速やかに廃棄を行います。

<個人情報の第三者提供>

大会主催者が新型コロナウイルス感染拡大防止のために、保健所・医療機関などの第三者へ上記で得た個人 情報を提供する場合があります。

<個人情報の公開>

本大会で新型コロナウイルス感染者が発生した場合、主催者は仙台市などと協議の上、感染者が発生した旨 の情報発信を行う必要があるかを協議します。主催者として個人名、所属先の公開はしません。